

令和8年4月1日

報道機関各位

令和8年度企業版ふるさと寄附金の募集開始について

企画部経営企画課

企業版ふるさと寄附金は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、損金算入措置に加え、法人関係税(法人住民税、法人事業税、法人税)に係る税額を控除する仕組みです。

伊勢崎市では、第3次伊勢崎市総合計画の重点プロジェクト(伊勢崎市版総合戦略)に掲げる地方創生への取組を推進するため、企業版ふるさと寄附金による寄附を募集しています。

企業として地域振興やSDGsの達成などの社会貢献ができるほか、法人関係税の軽減効果は最大で寄附額の9割であり、高い軽減効果を受けられるメリットがあります。

1 寄附対象事業

- (1) 少子高齢化対策プロジェクト事業
- (2) 産業活性化プロジェクト事業
- (3) 暮らしの安心実現プロジェクト事業
- (4) 共生社会実現プロジェクト事業
- (5) DX推進プロジェクト事業
- (6) SDGs推進事業

※各事業の詳細は別添のチラシをご覧ください。

問い合わせ先 経営企画課 小池 TEL0270-27-2707

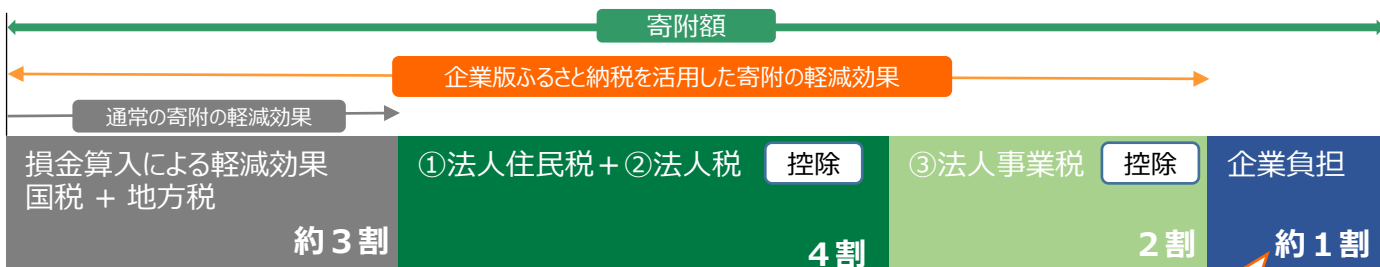
(内線 5407)

伊勢崎市 企業版ふるさと寄附金のご案内

企業版ふるさと納税（地方応援税制）とは？

国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、寄附額の6割を法人関係税から税額控除する仕組みです。

損金算入による通常の寄附の軽減効果（寄附額の約3割）を含め、寄附額の**最大約9割の軽減効果**があります。



例) 1,000万円寄付すると、最大約900万円の法人関係税が軽減され、実質的な企業負担は約100万円となります。

留意事項

- 伊勢崎市外に本社がある企業が対象です。
- 対象となる寄附は、10万円以上です。
- 寄附をすることの見返りとして経済的な利益を受けることは禁止されています。

軽減効果最大
約9割に！

企業にとってのメリット

社会貢献

企業としてのPR効果
【SDGsの達成など】



地方公共団体との新たな
パートナーシップの構築

地域資源などを活かした
新事業展開

※寄附していただいた企業様は、ご希望に応じ、市ホームページ等でご紹介させていただきます。

寄附の流れ

ご相談・お申し出

企業様

企業様のご意向に沿って、寄附対象事業の決定を行います。まずは裏面の問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。
対象事業や寄附金額が決定しましたら、寄附金申出書をご提出いただけます。

寄附

伊勢崎市

寄附を払い込みいただくため、納付書を発行いたします。

企業様

納付書を使用し、伊勢崎市指定金融機関で寄附の払い込みをお願いします。

税申告のお手続き

伊勢崎市

受領証を発行します。

企業様

受領証を使用し、税務署での税申告のお手続きをお願いします。



いせ咲く。
Seeds to bloom

伊勢崎市の「えがお咲く」まちづくり への支援をお待ちしております。

産業活性化プロジェクト事業

地域の稼ぐ力を向上させるとともに、関係人口の創出により産業を中心としたにぎわいのある地域づくりに取り組みます。本市の強みである工業や農業における販路拡大の推進、事業者の生産性向上による競争力強化や、企業誘致の推進をはじめ、若者への魅力ある働く場の確保、女性や外国人、障害者を含む全ての労働者が働きやすい環境づくり、スキルアップを希望する労働者への再教育の支援などにより、市民の安定した雇用と経済活動を支え、活力あるまちを実現します。

まちなか創業とにぎわい 創出を核とした官民連携 による持続的経済 活力向上プロジェクト

空き店舗を活用した創業への包括的な支援や交流人口及び関係人口の増大を目的としたにぎわい創出事業の担い手育成など、まちなかにおける経済活力の向上となる事業推進のための素地をつくります。そして市が中心となって、その推進主体の構成メンバーと密に連携しながら、まちなか活性化に向けた事業として、「創業支援事業」、「小規模事業者サポート事業」、「にぎわいづくり支援事業」を実施します。

Made in いせさき しごと創生プロジェクト

市内企業の技術展や近隣市町村の事業者を招いた展示商談会を開催するほか、県内自治体、金融機関、商工団体が共同開催する展示会に、共同開催者として参加し、市内企業の販路拡大を支援します。

併せて、県外の展示会に市内企業との共同出展ブースを設営し、販路拡大と併せて先進事例等の情報収集を図ります。



産業の活性化を軸とした、 活力ある伊勢崎市実現 プロジェクト

雇用対策やリスクリング支援、事業者への支援等により、市内事業者の経営力を強化するとともに、世界遺産を有するといった本市の魅力や特長を活かしたイベントの開催や情報発信といったシティプロモーションを強化し、交流人口や関係人口の拡大を図ることで、地域の稼ぐ力の向上、転出の抑制やUJターンの増加へと繋げ、移住者・定住者の増加を図ります。

少子高齢化対策プロジェクト事業

出生から青年期にわたる切れ目のない子育て支援と次代を担う人材育成や、ライフステージに応じた健康づくりへの支援を通して、子どもがすくすくと成長し、年齢を重ねても、より長く元気に活躍できる、多様な市民が世代を超えて共に暮らし続けられるまちを実現します。

多様なニーズに応える 市立幼稚園教育の推進

保育需要の増加に対応するため、公立幼稚園の預かり保育時間を拡充するとともに、全ての園児の多様な教育的ニーズに応えるため支援員等を増員し、子育て支援の充実を図ります。



高齢者の補聴器及び 防犯カメラの購入を補助

高齢者の聴力の低下を改善し、コミュニケーション手段の確保や認知症の予防を図るため、補聴器の購入費を補助します。また、高齢者に対する犯罪の発生を抑止し、住み慣れた地域の安全と安心を確保するため、防犯カメラ等の購入費を補助します。



暮らしの安心実現プロジェクト事業

快適な住環境や利便性の高い交通網、安心できるライフラインを享受できる、住みよいまちづくりを進めるとともに、頻発化・激甚化しつつある自然災害から被害を最小化するための備えを進め、迅速に回復できる災害に強いまちづくりを進めます。同時に、防犯体制を強化するとともに、交通安全対策の取組を進めることで、安全で安心して暮らせるまちを実現します。

地域防災力の強化

自助への取組として実施している地区ごとの防災マップの作成や防災計画の策定、避難訓練等について、専門家による指導等、内容を拡充させて取り組むことで、各地区の自助の意識醸成を図ります。



治水対策事業

台風の影響などによる集中豪雨が発生した際に、道路冠水や家屋の浸水被害などの水害を防止するため、排水路の改修や防護柵等の整備を進めます。

波志江沼環境ふれあい公園ドッグラン社会実験

ドッグランの設置に向けて、利用実態の把握、安全面、マナー等の検証のため、波志江沼環境ふれあい公園内で社会実験を行います。



共生社会実現プロジェクト事業

全ての市民が、言語や文化、性別等の違いを理解し認め合い、手を取り合える地域づくりに取り組みます。本市の特徴である外国人住民の多さを踏まえ、全国に先駆けた多文化共生の地域づくりに取り組むとともに、男女共同参画の推進や人権の啓発を通じて、多様な人材が分け隔てなく活躍できるまちを実現します。

共生社会実現プロジェクト

日本人住民と外国人住民、また外国人住民同士でも国籍が異なるコミュニティの橋渡しに取り組むことで、多文化共生の機運醸成と日本人住民と外国籍住民同士の相互理解を促進し、外国人住民も経済活動や地域コミュニティ維持を担うひとりとなることを目指します。多様な人材の活躍支援として、女性活躍を推進するため、女性が働きやすい環境を整備する市内事業者に対して補助を実施する。また、市民や市民活動団体の活動費を補助することで、市民協働によるまちづくりの活性化の促進を図ります。

多文化共生社会形成事業

多言語による行政サービス向上のため、多言語通訳が可能なタブレット端末などを各窓口で配備するとともに、電話における三者間通訳が可能なコールセンターを設置します。また、各支所及び公民館に貸出用のハンディ型翻訳機を配備し、地域における多言語コミュニケーションを支援します。



DX推進プロジェクト事業

誰一人取り残さない、人にやさしいデジタル地域づくりに取り組みます。行政サービスのデジタル化はもとより、産業、子育て・教育、医療・福祉、防災など、幅広い分野でのデジタルの活用を推進するための基盤整備や、利活用促進に向けた支援を通して、効率的なサービスの提供と、全ての市民にとって利便性が高いまちを実現します。

eスポーツ等デジタルコンテンツを活用した交流人口拡大事業

華蔵寺公園をはじめとする観光の拠点や、鉄道利用者の観光の玄関口である伊勢崎駅、市内の大型商業施設、既存の観光イベントなど、市内外から多くの来訪者呼び込める場面において、若年層への訴求力を高め、新たな客層を開拓するため、eスポーツやデジタルコンテンツを活用したイベントを開催します。また、本市にゆかりのあるマンガコンテンツを活用したイベントを開催し、eスポーツイベント開催時等に本市に訪れた方の市内への回遊を促すとともに、イベントが開催されていない時期の来訪のきっかけづくりを行います。

デジタルクリエイティブ人材育成事業

産業のデジタル化及びデジタル人材の育成・デジタルリテラシーの向上を目的とした取組を展開するための、デジタルクリエイティブ人材育成拠点を整備し、国際的に評価の高いアルメニアのTUMOの優れた教育プログラムを導入します。また、デジタルクリエイティブ人材育成プログラムに参加する希望者を増やすため、デジタルに触れて興味関心をはぐくむことができる機会となる各種イベントを実施します。

行政DX推進事業

デジタル人財（ICTの知見を持った上で、自治体におけるDXの推進を担う職員）の育成を通じて、デジタル技術を活用し、市民の満足度が向上し安心して生活できる、質の高いサービスの提供を図ります。



SDGs推進プロジェクト事業

計画の推進に当たってSDGsの理念を念頭に各事業を実施するとともに、公用自動車の電気自動車への転換促進や、リサイクル率の向上等に取り組むことで、脱炭素社会及び循環型社会を推進します。

町内資源回収奨励金の拡充

資源回収を実施した町内に対して、交付する町内資源回収奨励金を1キログラム当たり8円から9円へ増額します。

幼稚園施設照明のLED化

幼稚園の照明設備をLED化することで性能を向上させ、子供たちのより過ごしやすい環境を整備するとともに維持管理費用の軽減と省エネ化を推進します。



この他にも応援していただける取組がございましたら、下記の間合せ先へお気軽にお問い合わせください。

〒372-8501

群馬県伊勢崎市今泉町2丁目410番地

伊勢崎市 企画部 経営企画課

TEL：0270-27-2707

FAX：0270-23-9800

e-mail：kikaku@city.isesaki.lg.jp

間合せ先